

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校の校区には、徳川家の将軍指南役である柳生藩ゆかりの遺産・遺跡（一刀石、天乃石立神社、正木坂道場、芳徳禅寺、陣屋跡、家老屋敷、十兵衛杉など）が数多くある。

本校では、1～2年生は「生活科」、3～6年生は「総合的な学習の時間」において、これらの地域遺産について学ぶと共に、地域の方の願いや思いに触れ、地域に誇りと愛着をもち、積極的に地域と関わりながら生きようとする児童の意欲や態度の育成をねらいとして、学習に取り組んできた。

○以下は活動の一部である。

「柳生の町探検」

2年生では柳生の町の、歴史や伝統のある場所を訪れた。正木坂道場では、芳徳寺の住職の方にお話を伺い、柳生新陰流の型を見せていただいた。あまりの迫力に児童は目を輝かせ、初めて持つ日本刀の重さに驚いていた。

そして、柳生の町について分かったことや、自分たちが感じたことをまとめ、学習発表会で他学年や地域、保護者に発表した。

…2年生が作った詩…

「大すき！やぎゅうの町」

春 じんやあとやほうとく寺に さくさくらがきれい
夏 とんぼやかえる バッタやクワガタは ぼくたちの友だち
秋 もえるような赤や黄色に色づいた山 小学校から見える田んぼの黄色い稲穂
冬 山や町につもる雪 一めんまっ白になると 1時間目は雪合せん
こんなやぎゅうの町が大すき
耳をすませば 自ぜんの音がいっぱい聞こえる
みんなやさしく声をかけてくれる
ぼくたちをみまもってくれる
そんなやぎゅうの町が大すき

「奈良の世界遺産学習」

5年生では奈良市の世界遺産学習で、国立博物館、興福寺及び東大寺の見学等を行い、古都奈良の文化財に触れた。また、観光に来た外国の方に英語でインタビューを行った。

現地学習での学習で児童は東大寺の大仏について興味をもち、事後学習でさらに学習を深めた。こうして学び、知り、感じたことをみんなに伝えるために、学習発表会で「奈良の大仏、3回の悲劇を乗り越えて」と題した劇を行った。そこで、奈良の大仏には大勢の人々の思いや願いが込められていること、そして、これまで多くの人々の努力によって現在まで受け継がれてきたことを知り、自分たちもこの財産を残し、未来へ伝えていかなければならないという思いを発信した。

「平和学習」

6年生では、修学旅行の事前学習として平和学習を行った。原爆ドームや平和資料館を訪問し、戦争の悲惨さや平和な社会の創造について考えた。

「人権を確かめ合う日の取り組み」

毎月 1 回全校道徳を行っている。人権意識や自己肯定感を高め合い、お互いの人権を大切にしよう学校づくりを行った。

「食育」

毎月 1 回、全校児童、教師や給食調理員とで全校給食を行っている。食事をする前に、「栄養について」、「調理や生産者や運搬している方への感謝」、「食の大切さ」等の食育教育を養護教諭を中心に行った。

また、校庭の隅にある田んぼで、地域の方に指導していただき 5 年生が米作りに取り組んだ。田おこし、田植え、稲刈り、食すという一連の米作りの作業を体験することにより、生産者の苦勞を知り、食べ物を大事にする気持ちを高めることに繋げた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）